

令和8年3月24日

令和7年度 第3回 大阪市立木津学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立木津中学校
校長名 田中 淳

日時	令和8年3月17日(木) 19:00~19:50 (50分)
場所	木津中学校 校長室
出席者 (敬称略)	委員 位上 剛史氏(令和5年度PTA会長) 香田 絵里子氏(令和4年度PTA役員) 岡村 辰純氏(令和5年度PTA役員) 武田 久子氏(学校元気アップ地域コーディネーター)
	学校 田中 淳(校長)、岩井 康典(教頭)
	区役所 教育・学習支援担当課長 濱田 俊通氏
	傍聴 なし
議題	① 「令和7年度 運営に関する計画」最終評価について ② 「中学校のあゆみ」について ③ 学校の現状について ④ 意見交換・情報交換 ⑤ 連絡事項 他
協議 要旨	協議の結果・意見の概要
	※校長から、①②③の内容についてパワーポイントを用いてまとめて説明。 ① 令和7年度 運営に関する計画について (1)安全・安心な教育の推進について ・概ね計画通りに進んだことを説明 (2)未来を切り拓く学力・体力の向上について ・後述の「中学校のあゆみ」で詳細に説明する結果より、現状と今後の課題を説明 (3)学びを支える教育環境の充実について ・学習者用端末の活用率が端末入替(9月)以降、飛躍的に上昇 ・働き方改革についての現状(残業時間数が平均値を11時間ほど下回る) ・来年度、南海なにわ筋線の工事の影響でグラウンドが狭くなる。 ② 中学校のあゆみについて ・チャレンジテスト(3年生)の結果より、対府平均において国語は13.1点低く、数学では13.3点低かった。同一母体で比較すると昨年度よりは若干成績が上昇しているものの、大阪府平均には及ばなかった。しかし、2年生の英語科で大阪府平均を0.7点上回ることができた。 ・生徒質問紙より、本校の外国籍生徒の多さがみてとれる。(全国1.5%に対して本校17.1%) ③ 学校の現状について ・気のいい生徒が多く挨拶は元気にする。 ・卒業生の進路に関して、1名の就職希望者を除き、他全員の進学決定となった。 ・2年職場体験に生徒数と比較しても比較的多くの地域の事業所が協力してくれた。多くの生徒は緊張しながらも積極的に実習に参加した。

	<p>④ 意見交換・情報交換 〔学力の課題について〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査やチャレンジテストの結果から、対全国比や対大阪府比においてももう少しなんとかならないかという意見が出る。少人数授業やティームティーチングを行っているが、一定の割合でいる学力下位層の生徒の基礎学力の低さを放課後の補習や学習会だけで補うのは難しい。また、渡日生徒の日本語理解の難しさからくる成績への影響も無視できない。 ・放課後学習会を今後も継続し、家庭学習の具体的なやり方を指導し、学習する場所を提供して自主的な学習態度の定着に努める。 <p>〔働き方改革について〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全市的にみて、時間外勤務時間（いわゆる残業時間）は少ないが、持ち帰り業務などもあり、量的な改革のみならず、質的な改革を継続して進めていく必要がある。 <p>〔浪速区学校再編整備計画について〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の影響からか、校区小学校の新入学の生徒の人数が減少傾向にある。今後の中学校の生徒数にも影響が考えられる。 <p>⑤ 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（区役所より）学校協議会員へのアンケートの配布・回収
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・「令和7年度 運営に関する計画」最終評価 ・「中学校のあゆみ」 ・（区役所）「分権型教育行政」による区役所の学校教育支援に関するアンケート
備考	<p>傍聴者[0]名</p> <hr/>